

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205 (HP) http://www.miegyoren.or.jp/ \*ネット上で公開しています。トップページに【海苔情報】入り口があります。

【海況=27日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は、7.3～12.3℃、白子港の水温は平年並み、比重は高めで推移しています。＜プランクトン＞現在、植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。＜栄養塩類＞鈴鹿地区以南で栄養塩量が極端に少なくなっている地区がありますのでご注意ください。【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】21日0時～10時現在、潮位図に比べて-8cm～±0cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132 <南勢伊勢～鳥羽>伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189 <鳥羽>鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316 <試験分析等> 三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

次回ノリ情報は3月8日(木)発行予定です。

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は3月7日(水)です。\*採水は6日(火)



《桑名地区の状況・27日》

(木曾岬) 冷凍網と秋芽網の4回目を生産中。色調、伸びともに良好。

(伊曾島・城南・赤須賀) 冷凍網の4回目～5回目を生産中。色調、伸びともに良好。

7回汐(3/9)出品見込:伊曾島800万枚、赤須賀20万枚 (桑名地区計)820万枚

数字は窒素量(DIN)です。[単位:γ]

プランクトン発生状況

( )は細胞数 (cells/ml) (注)正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・27日》

(下箕田、若松) 伸びは良好だが、色調は低下傾向である。現在、一部の網を撤去中。下箕田では黒バラ海苔を7回汐で2,000kg出荷予定。

7回汐(3/9)出品見込:下箕田50万枚、若松50万枚 (鈴鹿地区計)100万枚

《中勢地区の状況・27日》

(松阪) 伸びはかなり良く、摘みきれないほどである。色調も良好。少しガサがある海苔になってきた。

7回汐(3/9)出品見込:「中勢第2」10万枚、松阪30万枚 (中勢地区計)40万枚

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・27日》

(下御糸・大淀) 伸びは良好だが、色調は低下傾向である。

(今一色) 伸びは良好だが、色調は低下傾向である。

7回汐(3/9)出品見込:大淀400万枚、今一色350万枚 (南勢地区計)750万枚

この時期の注意点等

植物プランクトンは先週に比べると、低密度になってきていますが、依然、栄養塩は少ない状態が続いています。

いよいよ3月に入り漁期も後半を迎えます。色落ちの長期化によって、厳しい生産を強いられている漁場が多くなっています。これから漁期終盤に向けて、生産の見込めない網は早めに撤去して漁場の潮通りを良くし、少しでも栄養塩の取り込みを効率的に行わせるようにしてください。

また、珪藻プランクトンや小エビの混入等には十分注意することを心がけてください。

栄養塩動向調査につきましては、次週が最終になりますが、希望がある漁協につきましては指導部までご連絡ください。

7回汐共販(3/9) 出荷見込 2,860万枚

2月23日第6回共販結果 \* ( ) は去年同期枚数: 32,320千枚 (31,399千枚) 金額: 374,965千円 (395,274千円) 平均: 11.60円(12.59円)

《鳥羽地区の状況・27日》

(桃取・答志) 伸びはまずまずだが、色調は若干低下傾向である。(菅島) 伸び、色調ともにまずまずである。

7回汐(3/9)出品見込:桃取町350万枚、答志350万枚、菅島450万枚(鳥羽地区計)1,150万枚

【三重県ノリ情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ http://osakana-mie.com/

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie\_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。

